

運 営 推 進 会 議 報 告 書

開催日時		令和 7 年 9 月 17 日（水）	14：00～14：30
参加者		議 題	
利用者	1 名	・ デイサービス事業報告 ・ 非常時災害や緊急時の対策 ・ 職場体験受け入れについて ・ 症例紹介 ・ ヒヤリハット報告	
学職経験者	1 名		
市職員	1 名		
地域包括支援センター	2 名		
民生委員	1 名		
事業所	1 名		
会議録			
1. 運営状況報告			
登録者数：令和 7 年 9 月時点の利用者数・介護度別			
利用者合計：121 名			
介護度：介護 1（37 名）、介護 2（14 名）、介護 3（1 名）、介護 4（1 名）、介護 5（0 名）			
支援 1（21 名）、支援 2（21 名）、事業対象者（26 名）			
従業員数：管理者 1 名、生活相談員 3 名、看護師 2 名、理学療法士 2 名、介護士 5 名、ドライバー 1 名			
※理学療法士が常駐しており、身体機能のみならず日常生活における様々な問題に対してリハビリを行っております。			
2. 非常時災害や緊急時の対策について			
年に 2 回、避難訓練を行っており、昨年 4 月には地震を想定した避難訓練を実施しました。次回は 10 月に火災を想定した避難訓練を実施予定。			
3. 職場体験受け入れについて			
昨年に引き続き、今年も 11 月に品野中学校 2 年生の職場体験の受け入れを行い、介護・理学療法士・ケアマネ業務について学んでいただきました。			
ご利用様が若い世代の方と交流を持って頂く事はもちろん、中学生の方にも利用者様と交流を持って頂き、介護の仕事を学んでいただけたらと思います。			

4. 症例紹介

1 症例について利用者様の状況をお話させていただきました。

5. ヒヤリハット報告

起きた後の事故へつながないための防止策

(帰宅前送迎車に誘導時) 帰宅前の送迎車に誘導時の際に手引きの利用者様が椅子から立ち上がり歩き出しの際に足先が床に躓き、前方にふらつく。	対応策 付き添い移動の利用者様の為スタッフが付き添い対応を行っていたため。転倒には至らなかった。歩行レベルの低下がある為今後も継続し付き添い移動を行い、必要に応じ手引き歩行の対応を行っていく。
(送迎車時) 送迎車から降りられる際に、踏み台に足を置き立とうとされた際に立ち切れず送迎車のシート前に座り込んでしまう。	対応策 動作時焦られる利用者様の為足の置く位置や、手すりを持って頂く位置等のこまめな声掛けを行う。また、すぐに対応できる位置での見守りを継続する。
(デイサービスフロア内) 平行棒内での歩行訓練時に平行棒内に置いてあるバランスパッドが傾き、利用者様が向きを直そうとした際にマットにつま先が引っかかりバランスを崩し転倒しそうになる。	対応策 利用者様が使用することで傾きは出てしまう為、平行棒での歩行訓練を行っていることを意識しスタッフがすぐに対応できる位置にいる。

ご意見・ご質問

(瀬戸市役所 健康福祉部 高齢者福祉課)

・要支援 2 の利用者様で 1 回/週の利用にしている方はどれくらいいますか？

→2 名程度おられます。本人様の希望で 1 回とすることがあります。

(民生委員)

・高齢化に伴い誤飲等の問題も出てくるのではないかとデイサービスでも対応できるようにできた方がいいのではないのでしょうか。

→高齢に伴い嚥下能力の低下に伴い誤嚥のリスクは上がっているのが現状です。それに対して口腔訓練等で嚥下能力の維持向上を目的に訓練を実施しています。

(地域包括支援センターしなの)

・自分の担当の方も 10 名程度利用してもらっています。雰囲気がいいと利用者様から聞いています。これからもよろしくお願いします。

→ありがとうございます。今後ともよろしくお願いいたします。

(理学療法士・学識経験者)

・笑笑音では品野、石田、共栄とそれぞれの事業所での特性に合わせて利用者様を確保していますが、運動するのはもちろんですが、入浴希望で半日利用希望の方が増えてきています。その受け皿を確保していく必要が今後はさらに出てくるのではと考えています。

(利用者様)

・ももとは多治見のデイサービスに通っていましたが、距離もあって遠いため大変でした。ケアマネさんに笑笑音さんを紹介してもらって送迎が近くなって良かったです。皆さんいい人で楽しく通えています。

ご協力ありがとうございます

た。